

2024-2025

羽衣生のための 海外研修 GUIDE BOOK

HAGOROMO UNIVERSITY OF INTERNATIONAL STUDIES



Study Abroad Program ✈️

Be the
ONE

HAGO
STA



羽衣国際大学
共通教育開発センター（CSD）

Hagoromo University of International Studies
Center for Student Development

〒592-8344 大阪府堺市西区浜寺南町1-89-1

TEL 072-242-8300

Email csd@hagoromo.ac.jp

羽衣国際大学

HAGOROMO University of International Studies

共通教育開発センター（CSD）

羽衣国際大学海外研修・留学プログラム参加目的

以下の4つの能力の向上を目的としています。

POINT 1 語学・対人コミュニケーション能力

語学力を向上させ、人々とのコミュニケーションの中で自己の考えを効果的に伝え、意見交換ができる力を養う

POINT 2 異文化適応能力

異なる言語、考え方、生活習慣を持つ人々との交流を通し、異文化を理解し、受容、適応できる力を伸ばす

POINT 3 問題解決能力

未知の人間関係、社会システムの中で生じる想定外の状況や困難と向き合い、問題を乗り越えられる強さを身につける

POINT 4 専門知識・技能の国際的応用力

将来のキャリア形成を見据えながら、自分の専門分野の知識や技術をグローバルな場で生かすためのアイデア、視点を持つ



海外留学を目指す皆さんへ



羽衣国際大学 国際交流委員会

委員長 田淵 宗孝

羽衣国際大学は、現在10の国・地域に渡る22の大学および教育機関と協定を締結しています。これらの提携校との連携を通じ、本学の海外研修・留学プログラムでは、語学・対人コミュニケーション能力、異文化適応能力、問題解決能力、そして専門知識・技能の国際的応用力といった、4つの能力に関する学生の成長を目指しています。また各プログラムは短期間の語学・文化研修から、1学期間あるいは2学期間にわたる中長期的な交換留学まで多様なタイプのもので構成されており、学生の目的や意識に合わせて選択をすることが可能となっております。

グローバル化の進んだ現代社会は今も多くの課題を抱えています。その多くは世界的課題と関係するものであり、その課題解決のための「正解」はありません。そのなかで、これからの皆さんの時代を少しでもベターな方向に進めていくためにも、学生時代に海外で何かしらの経験を積んでおくことは有益です。また、個人のレベルでも、自分の技術や能力がどこまで世界で通じるか、あるいは自分に何が足りないのか、そういったことを知るためには世界に足を踏み入れることが必須な時代となっております。

羽衣国際大学は、今からちょうど100年前の1923年、アメリカ留学から帰国した島村育人先生らが、世界に通用する人材を育成するための女学校を創立したことに始まります。この考え方は今も大学に引き継がれています。学生の皆さんが、海外研修プログラムを通じて自らの視野と可能性を広げていただくことを切に願っております。

羽衣国際大学 共通教育開発センター（CSD）

センター長 清水 明男

「海外研修ガイドブック」を手にとっていただきありがとうございます。このガイドブックを手にとってくれた皆さんは、海外研修や留学に多少の関心があるのではないかと思います。

そんな皆さんにお伝えしたいことがあります。それは、海外研修に参加した人から「行かなければよかった」という声を聞いたことがないということです。ほんとうに一度もありません。それどころか一度出かけた人は、できればもう一度海外へ行きたいと言う人がほとんどです。言葉も習慣も異なる国へ行くことは、快適なこと、楽しいことよりも、不安や不便を経験することの方が多いでしょう。それでも参加してよかった、と思うのはなぜでしょうか・・・？

それは海外に出かけなければ経験できないことがあるからだと思います。通信技術が発達しても、実際に海外の異なる空気、風景、ヒトやモノとの出会う体験はできません。それらの経験は、皆さんの五感を刺激し、揺さぶり、皆さんに変化をもたらします。この変化こそ、皆さんの学びであり、成長です。学びや成長は本来楽しいものです。だから参加した人は、もっと変わりたい、学びたい、成長したいと思うのです。皆さんも、ぜひ、少し勇気を出して、未知の世界に一步踏み出してみてください。

海外研修は、語学や文化体験、ボランティア活動などプログラムごとに特徴があります。要件を満たせば、海外協定校で語学や専門分野の学びを深めるセメスター以上の長期交換留学のチャンスもあります。このガイドブックが皆さんの新しい経験、出会いのきっかけとなることを願ってやみません。

2024年海外研修・留学先一覧

ランク	研修種類	研修国	大学名等	期間
初級	語学・異文化体験	アメリカ	サンフランシスコ州立大学	2～4週間
			SPSCC	2週間
			グアム大学	14週間
			アイダホ大学	10週間
		ニュージーランド	マッセー大学	2週間
		オーストラリア	サザンクロス大学	4週間～
		アイルランド	グリフィスカレッジ	4週間～
		韓国	釜山外国語大学	3週間
			湖西大学	2週間
		台湾	弘光科技大学	2週間
フィリピン	CNE1 *	1～12週間		
	デラサール大学 *	3週間		
中級	アカデミック英語	ニュージーランド	フィティレイア&ウェルテック	17週間
	英語+専門分野	アイルランド	グリフィスカレッジ	14週間～
	ボランティア ワークキャンプ	タイ	バンコク大学	約10日間
上級	交換留学	アメリカ	SPSCC	1・2学期
		韓国	湖西大学	
			釜山外国語大学	
			順天郷大学	
		台湾	弘光科技大学	
	英語+専門分野	アイルランド	グリフィスカレッジ	
	中・長期留学	オーストラリア	UMAP(アジア太平洋田尾学交流機構)加盟大学	
		カナダ		
		中国		
		インド		
香港				
韓国				
マレーシア				

※オンライン実施のプログラム

CONTENTS

参加方法・申し込み手続き	03	海外研修・留学先の紹介	07
申し込みチェックリスト		交換留学	
単位認定書類提出 & 研修報告		語学・異文化体験	
危機管理ガイドライン	05	Voice 私の留学体験談	12
		よくある質問 Q&A	14

海外研修・留学・奨学金
問い合わせ



Place 3号館1階
Email csd@hagoromo.ac.jp
TEL 072-242-8300





海外研修・留学への参加方法（準備から出発まで）

1	<p>申し込みに向けて（出発の約1年～4か月前）</p> <p>海外研修論履修&海外研修ガイダンス出席</p> <p>①海外研修論を必ず履修する ②海外研修ガイダンスに出席し、参加プログラムを決定する</p>
2	<p>申込</p> <p>①Webフォルダから「保証人・担当教員用承諾書」をダウンロードし、クラスアドバイザーorゼミ担当教員と保証人（保護者）に押印をもらう ②海外研修申込QRコードから、申請フォームに必要事項を記入し、押印した「保証人・担当教員用承諾書」をアップロードして提出する</p> <p style="text-align: right;">▼海外研修申込QRコード</p> 
3	<p>学内審査・決定</p> <p>羽衣国際大学生としての自覚を持ち、海外研修の目的・内容を理解しているかを面接で確認する ※パスポートを持っていない学生は、事前に取得の申請をしておくこと。</p> 
4	<p>渡航準備</p> <p>①渡航までのスケジュール等についてガイダンスを実施 ※参加必須。 ②必要書類の提出</p> <p><i>check!</i></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 渡航に関する同意・誓約書 <input type="checkbox"/> 留学届 <input type="checkbox"/> パスポートのコピー（有効期限が十分にあるもの） <input type="checkbox"/> ビザ ※必要な場合。 <p>③研修費用の支払い</p> 
5	<p>事前学習</p> <p>充実した研修を送るための必須講義に参加（90分3回～4回） ※欠席者は単位申請不可または研修とりやめの可能性があります。</p>
6	<p>出発前オリエンテーション</p> <p>①渡航前の最終確認 ※参加必須。 ②必要書類の提出</p> <p><i>check!</i></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 海外渡航届 <input type="checkbox"/> 出発前チェックリスト 
7	<p>出発</p> <p>伊丹空港または関西国際空港より出発</p>
8	<p>研修参加中</p> <p>①節度ある行動で積極的に研修に参加すること ※羽衣の代表学生であることを忘れずに！ ②決められた提出日までにレポート（到着後・中間・帰国時）をCSDへ提出 ③共通教育開発センター（CSD）の職員と常に連絡をとれるようにしておきましょう ④「海外研修論」の授業内で現地から留学体験談を話してもらう場合があります</p> 

Check List

海外研修 申し込みチェックリスト

point!

参加希望の学生は全ての質問にチェックが入る必要があります

全研修共通

全学共通学外研修分野「海外研修論」を修了または履修中ですか？

研修先の言語の科目を修了または履修中ですか？

授業料の未納はありませんか？

交換留学

4年間で確実に卒業できる単位を取得していますか？

留学時2年生以上ですか？

総合GPAもしくは学年GPAが2.3以上ですか？

成績に「無資格」はありませんか？

家族の理解を得ていますか？（渡航期間、渡航先の国・地域、費用等）

単位認定書類提出&研修報告

■ 留学終了届・単位認定申請書・帰国レポートの作成

※提出必須。提出期限を過ぎると単位認定されません

■ 授業・海外研修ガイダンス等での研修報告に参加

海外研修で培った経験を後輩に伝えましょう！

- 帰国後、現地でお世話になった先生・スタッフ・学生・ホストファミリーへ御礼の手紙、メール等を送ること

⚠️ 危機管理ガイドライン

海外に留学する場合、文化・習慣はもとより、制度・治安など日本とはまるで違うことが多々あります。日本を離れ海外で生活する中で、怪我や病気、事件・事故などのリスクは常に存在しており、そのリスクを軽減するためにも必要なことが「自分の身は自分で守る」、すなわち自己責任という意識です。

⚠️ 自分の身は自分で守るための心構え

海外では日本と異なる危険に遭遇する可能性が高くなります。留学準備段階から現地の情報にアンテナを張り、常に自分自身で責任をもって安全管理に努めることで、多くのトラブルを回避できます。特に以下の点については、外務省作成の「海外安全虎の巻」等を参考にしながら、事前に十分理解しておいてください。



check!

- 危険な場所には近づかない
- パスポートは絶対に無くさない
- 常に連絡の取れる状態にいる
- 多額の現金・貴重品は持ち歩かない
- 現金等は小分けに持ち歩く
- 目立つ服装や言動は慎む
- 万が一犯罪にあったら、命を優先して行動する
- 見知らぬ人を安易に信用しない
- 滞在国の法律順守はもちろんのこと、薬物使用や未成年の飲酒等日本国内の法律に抵触する行為は行わない

⚠️ 渡航前に準備しておくべきこと

外務省 海外安全ホームページのチェック

<https://www.anzen.mofa.go.jp>



留学先の連絡先等の登録

※緊急時にすぐ連絡できるよう、留学先及び本学の担当者連絡先を登録しておくこと。また、留学中に連絡先を変更した場合は、共通教育開発センターへ報告してください。

海外旅行保険の加入（盲腸の手術で、150万円かかった事例もあります）

※海外で入院・手術が必要となった場合、医療費が非常に高額になったり、家族が留学先を複数回訪問する必要が生じ、高額な渡航費用が発生するケースがあります。また、医療水準が日本に比べて低い国では、海外への緊急搬送が必要となり、高額な医療費が必要となる場合もあります。このような事態に備えるため、海外旅行保険には必ず加入してください。また、補償内容や免責事項を自分自身で把握するとともに、家族にも内容を確認してもらいましょう。



⚠️ 留学状況の報告

留学中は羽衣国際大学生として誠実な行動を心掛け、協定校担当者の指示に従いましょう。

日本国内の家族や共通教育開発センターへ定期的に連絡をおこない、特に休暇中の旅行等滞在場所を離れる場合は必ず連絡してください。また、1ヶ月以上留学する場合は、ゼミ担当教員および海外研修担当職員に定期的に状況を報告すること。担当教員は留学中の学習についての指導を行い、担当職員は生活面において適宜支援を行います。

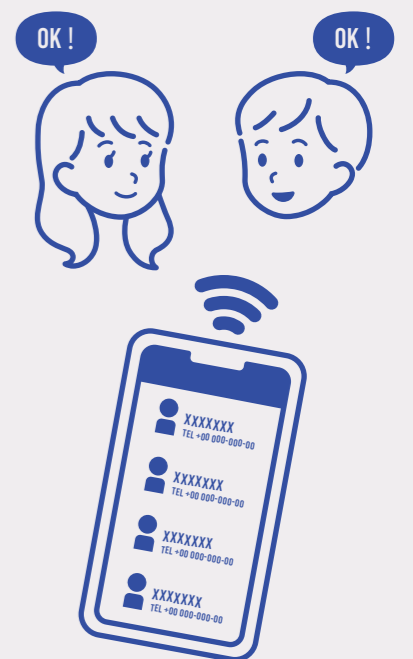


⚠️ 派遣先及び国内の緊急連絡先情報の把握及び共有

万が一の場合に備えて、以下の情報を学生－保護者－大学間で共有しておきましょう。

check!

- 渡航期間
- 渡航場所(国・地域)
- 滞在場所(宿舎等)
- 協定校担当部署及び担当者名
- 協定校担当者の連絡先
- 本学の担当部署及び連絡先
羽衣国際大学 共通教育開発センター(CSD)
TEL +81 072-242-8300 Email csd@hagoromo.ac.jp
- 本学の夜間緊急連絡先
羽衣国際大学(代表)
TEL +81 072-265-7000
- 現地の最寄り日本大使館／総領事館の住所及び連絡先
- 海外旅行保険会社の連絡先



海外渡航前に「自分の身は自分で守る」ための情報収集を行い、危険管理の心構えを十分に理解した上で海外研修プログラムに参加しましょう。留学中は「羽衣国際大学の学生」としての自覚を持ちながら行動してください。

Where? **韓国**

交換留学プログラム2024年度募集 3大学を紹介!



順天郷大学



交換留学 期間 約4か月または1年間 **宿泊** 寮
語学要件 韓国語能力試験(TOPIK)不問
 ※読み書きができる程度あるいは韓国入国後自ら学ぶ意欲があれば可

Profile

順天郷大学の交換留学プログラムでは、ほとんどの授業を英語で受講します。世界各国からの留学生と一緒に生活する学生寮での公用語もちろん英語。韓国にしながら「英語で学ぶ」という、ユニークなプログラムが魅力です。この研修では、英語や韓国語の語学習得だけではなく、豊かな国際感覚を身に付けることができます。



湖西大学

交換留学

期間 約4か月または1年間

宿泊 寮

語学要件 韓国語能力試験(TOPIK)不問

※読み書きができる程度あるいは韓国入国後自ら学ぶ意欲があれば可

語学・異文化体験

期間 2週間

宿泊 寮

語学要件 なし

Profile

牙山市はソウルから85km程南に位置し、現代自動車やサムスン電子等の生産拠点がある一方、温湯温泉など韓国有数の温泉地としても有名な都市です。湖西大学は「ベンチャー志向の大学」として知られ、政府からもベンチャー特化型大学として支援を受けています。また、50ヶ国以上の大学と海外協定を結ぶなど国際的な大学でもあります。

図書館 ▶



Impressions



Yuki Ishii
 放送・メディア映像学科
 放送メディアコース 4年



韓国語を楽しく話せるようになった

私は、夏期短期研修で韓国にある湖西大学のプログラムに参加しました。高校生の時から韓国が好きで、韓国語を話したいという気持ちから参加を決めました。湖西大学のプログラムは、午前が授業、午後が文化体験になっていて、勉強とアクティビティのバランスが良かったです。授業は、基礎クラスと応用クラスの2クラスに分かれて行われました。応用クラスは、声に出して読んだり、自分で文章を考えてグループで発表したりと実践的な授業内容

でした。韓国に行く前は自信がなく、韓国語を積極的に話すことができていませんでしたが、授業を通じて話すことが楽しく思えるようになりました。文化体験では、ソウルツアーでソウルタワーや北村韓屋村に行って歴史を学んだり、韓国カフェに行ってみなくてたくさん写真を撮ったりしました。また、最終日にはエバーランドというテーマパークに行って一日遊びました。その他にもバディプログラムがあり、湖西大学の韓国入学生と交流することができました。グループでの活動で、カラオケやショッピングを楽しみました。ほぼ初めての海外で友達とはなく一人で応募したので、最初は不安でしたが、このプログラムに参加しないと出会えなかった人達と出会えて、参加してよかったと思いました。



釜山外国語大学



Busan University of Foreign Studies

交換留学 期間 約4か月または1年間 **宿泊** 寮
語学要件 韓国語能力試験(TOPIK)不問
 ※ある程度韓国語能力がある方が望ましい

語学・異文化体験 期間 3週間 **宿泊** 寮
語学要件 基本的なハングルの読み書きができれば可



▲ 図書館

独学で学んでいたため、日常的に韓国語を話す機会が限られていましたが、アウトプットにフォーカスした授業とコミュニケーションしやすい環境により、会話力が急速に向上しました。

また、現地の学生との交流会もありました。1回目は日本の文化や言語に興味がある学生で、お互いの文化や習慣を共有しました。2回目の交流会ではほとんど日本語が話せない学生で、上手く言葉が伝わらないことに苦戦することが多



Profile

釜山市は韓民の南東部に位置し、人口規模はソウルに次ぐ2位。対馬海峡に面し、古くから日本と朝鮮半島を結ぶ交通の要衝として栄えてきた港湾都市です。釜山外国語大学は1981年に設立された私立大学で、様々な外国語学科をはじめ、映像メディア学科、国際貿易学科など幅広い学科を有しています。釜山外国語大学の交換留学プログラムでは、韓国語で授業を履修するため、ある程度の韓国語能力が求められます。

Impressions



Haruka Yamanaka
 食物栄養学科 3年

言語を学ぶ喜びを実感

私はこのプログラムに1年生夏と2年生夏の計2回参加し、韓国語の会話力がより向上しました。このプログラムの授業では午前単語や文法を習い、午後はそれらを使って先生や生徒同士で会話やアクティビティを行いました。先生との距離も近く、分からないところはいつでも質問できる環境が整っていました。留学前は



かったですが、私の話す韓国語を理解してくれた彼の真摯な姿勢に触れ、韓国語をもっと理解したいという意欲が湧き上がりました。この経験から、TOPIK(韓国語能力試験)5級を目指し、日々韓国語の勉強を続けています。また、学生との交流を通じてフォーマルな韓国語が学べただけでなく、帰国後も友情を深めることができます。

さらに、このプログラムでは韓国の伝統遊び体験や釜山の海を回るクルーズツアーなど韓国や釜山の魅力を体験できるアクティビティが沢山あり、韓国への興味をもっと深まりました。このプログラムを通じて、韓国語の語学力向上だけでなく、異なる文化や習慣に触れ、文化の多様性を学び、また、交流を通じて言語を学ぶ喜びを実感しました。



Where? **アメリカ**

英語もアメリカ文化も体験したいあなたには、これ!

サウスピュージェットサウンド コミュニティカレッジ(SPSCC)



South Puget Sound Community College

語学・異文化体験 期間 2週間 **宿泊** 大学指定のアパート

Profile

ワシントン州の州都オリンピアにある公立の2年制大学。シアトルのダウンタウンからは車で1時間、空港からは50分程南に行った場所にあります。大学からオリンピア市のダウンタウンまではバスで30分程。大学からバスで15分程の場所にショッピングモールがあり、買い物はシアトルまで行かずとも十分にオリンピア市内で済ませることができます。森に囲まれたキャンパスは、非常に落ち着いた雰囲気、学習に集中したい方におすすめの大学です。

Impressions



Hinata Saeki
 放送・メディア映像学科 4年

初めての海外で文化の違いを実感

私はこの短期留学が初の海外だったため、まず参加するか否かでとても悩んでいました。しかし留学を経験した今、行ってよかったと心から思っています。今回私が参加したプログラムは、午前授業、午後は色々なアクティビティがありました。アクティビティは自分たちで行く場所や内容を決めることができ、自由に行動することができました。授業は全体のレベルに合わせておこなわれるため、英語が得意でない私でも参加しやすく、主に文法や日常よく使われるフレーズなどを学びました。アメリカの授業はディスカッション形式で生徒が主体となって進められるので積極的な発言が求められ、日本の授業とのギャップに戸惑いました。自分の意見を持ち、発言することが求められる中で、「遠慮せず思ったことを言える環境がある」というところが日本とアメリカの授業の違いだと感じました。この



留学を通して、日本の謙虚さや遠慮はアメリカでは無関心や積極性がないという風に捉えられることを知り、文化の違いを実感しました。

今回の留学で自分の英語力がどの程度なのかを知ることができ、コミュニケーションをとることの楽しさと言葉の壁の厳しさを体感しました。挑戦することで得られるものがたくさんあったので、留学は数日の高いものと思わずに参加してよかったです。



グアム大学

英語学習 (English Language Institute)

University of Guam

語学・異文化体験 期間 4か月 宿泊 寮・アパート



Profile

日本からほど近いリゾート、グアム島にあるミクロネシア唯一の総合大学。キャンパスは太平洋が一望できる広大な敷地に立ち、学生の国籍・文化も多様です。グアム唯一の語学学校であるグアム大学イングリッシュ・ランゲージ・インスティテュートは、1979年から「第二母国語」としての英語教育に取り組んできました。アメリカの大学入学へ向けて準備を進める学生や、英語環境下で会話能力向上を目指す人を対象にした授業を展開しています。

サンフランシスコ州立大学

SF Discover Program

San Francisco State University

語学・異文化体験 期間 2週間～4週間(夏・冬・春)

宿泊 (時期によって異なる)寮・アパート



Profile

カリフォルニア州立大学群の総合大学の1つ。西海岸の中心都市サンフランシスコに位置し、名だたるIT企業が集結しているシリコンバレーにも程近い。また、大学寮から市内中心地までも20分程で、アメリカ西海岸の文化や芸術にふれる機会に恵まれています。キャンパスには様々な人種・国籍の学生が在籍し、特にアジアからの留学生に人気が高い大学です。

オーストラリア

サザンクロス大学

General English

Southern Cross University

語学・異文化体験 期間 4週間～ 宿泊 ホームステイ



Profile

実用英語を勉強したい人にピッタリなプログラムです。様々な国から集まった学生と毎日約5時間の英語授業を受講し、ホストファミリーと一緒に過ごすことで、英語漬けの日々を送ることができます。リーディング・ライティング・リスニング・スピーキングの4技能をバランス良くスキルアップできます。

ニュージーランド

マッセー大学

語学・異文化体験 期間 2週間

宿泊 ホームステイ 参加人数 10名以上



Profile

1927年に建学され、パーマストンノースやアルバニー、ウェリントンにキャンパスを持つ大学です。短期プログラムでは午前中に英語の授業、午後には現地学生との交流イベントやアクティビティがあり、楽しみながらニュージーランドの文化や歴史について勉強できます。語学力の要件を満たす学生は、1名から参加できる4週間以上のプログラムに参加することも可能です。

2週間を過ごすことができました。授業は、羽衣の学生と現地の先生のみで、英語を楽しみながら、親しみを持つことを目的としていました。午前中は、語彙を増やすためのグループワークを中心に、簡単な作文や発表、リスニングを行いました。基本的に先生は、簡単な英語でゆっくり話してくださり、分からない言葉は、質問すると理解できるまで説明して下さるので、英語力に自信がなくても、授業についていくことができました。午後は、ニュージーランドの文化や自然を学ぶ観光をしたり、ショッピングに出かけたりしました。ホームステイでは、伝えたいことを思うように言葉にできなくて悔しい思いもしたけれど、自分が知っている単語やジェスチャー、表情を使って一生懸命伝えようと思えば、楽しく会話することができました。英語が苦手でも不安がいっぱいだけど、海外に行ってみたい!何かに挑戦してみたい!という人にピッタリのプログラムです!

Impressions

人として成長できた2週間

私の語学力で留学に行くことができるなんて思ってもいなかったし、学生のうちに海外に行くなんて考えてもいませんでした。しかしGCPの一環としてこのプログラムに参加することになり、不安や心配も多くあったのですが、視野が広がり、新しいことに挑戦する意欲が増え、人として成長できた2週間を過ごすことができました。



Miki Yoshida
食物栄養学科 2年



フィティレイア&ウェルテック

New Zealand Certificate in English Language (NZCEL)

語学・異文化体験 期間 17週間

語学要件 IELTS 5.5以上



Profile

アカデミック英語が勉強したい人におすすめのプログラムです。ニュージーランドでの就職や進学に必要な国認定の資格を取得することができます。

アイルランド

グリフィスカレッジ

Griffith College

語学・異文化体験 期間 4週間～

英語+専門分野 期間 14週間～、1・2学期

語学要件 IELTS 6.0以上



Profile

1974年に創立し、ダブリン、コーク、リメリックにキャンパスを持つアイルランド有数の私立カレッジです。外国人学生も多く、中国、アメリカ、ヨーロッパ等、世界70ヶ国以上の留学生が学んでいます。ビジネス、ファッションデザイン、放送メディアのコースを有しており、少人数制の講義が特徴です。

台湾

弘光科技大学

Hungkuang University



交換留学 期間 約4か月または1年間 宿泊 寮

語学要件 IELTS5.0以上もしくはTOCFL(華語文能力測驗)A2以上



語学・異文化体験 期間 2週間 宿泊 寮 語学要件 なし

Profile

台湾の台中に位置する私立科技大学。栄養学科や幼児教育学科、マルチメディアゲーム学科、理美容学科などの多彩な学科があり、実務指向の職業教育をおこなっています。大学から台中市内中心部までは車で40分程度で、バスも頻繁に運航しており交通に便利です。短期研修では、様々な国の学生と一緒に英語で中国語や台湾文化を学ぶため、英語力も伸ばすことができます。

Impressions

英語を話せることの重要性に気付く



Ryogo Uchikoshi
経済経営学科 2年

私たちが参加したのは、台湾、弘光科技大学の2週間の語学研修です。主に午前中は中国語の授業で、午後はアクティビティか専門コースの体験授業です。中国語は同じ教室内でグループ毎のテーブルに分かれて、英語で行われます。現地でもサポートしてくれる弘光科技大学の学生は英語を話せるので、授業内で分からないことがあっても丁寧に教えてくれます。

午後のアクティビティでは、観光に出かけたり体験授業に参加しました。専門コースの体験授業では、ヘアメイクやお菓子・タピオカミルクティー作り、化粧品作りなど本当に様々な体験ができました。午後の行程が終わると自由時間ですが、ほぼ毎晩、みんなと一緒にご飯を食べに行ったりテイクアウトで学校の寮内でご飯を食べたりしたので、1人でいる時間は少なかったと思います。そういった授業外の時間でも英語で会話するので、中国語だけではなく、英語のスキルアップにも繋がります。実際、私はこの研修に参加して、英語を話せることの重要性に気付くことができました。英語と中

国語を同時に学べる点、旅費を含む滞在費を安く抑えられる点がこの短期研修の最大の魅力だと思います。この研修には日本の他の大学以外に、世界中の学生が集まります。そこで出会える人と経験は間違いなく自分にとってかけがえのないものになります。



Where? タイ

バンコク大学 ボランティアワークキャンプ

Bangkok University
 前回実績 2019年12月11日～21日
 宿泊 学生寮/キャンパス地

Profile
 バンコク大学はタイで最古にして最大の私立大学。キャンパスで一緒に寝泊まりしながらボランティア活動を行います。児童用の就学施設を建設したり、子どもたちに日本語を教えたり、キャンパスでの炊事や洗濯、毎晩のレクリエーション大会など、日本では体験できないことばかりの研修です。フレンドリーなバンコク大学の学生との交流を通して異文化理解だけでなく、人間的にも大きく成長することができる研修です。



USLS (国際学生リーダーシップシンポジウム)

期間 約1週間 宿泊 ホテル
 2023年度開催地 バンコク
 ※年によって開催地変更の可能性あり



Profile
 このシンポジウムでは、これからの社会を担う学生が世界各国から集まります。現在世界が抱える課題について著名なゲストスピーカーによる講演を聞き、英語で意見交換をおこなったり、実際に川の清掃や植樹、現地の学校のペインティング等のフィールドワークに参加することで、課題解決のためのアクションを学ぶことができます。グローバル社会の課題解決に関心があり、英語力に自信のある学生におすすめのプログラムです。



Impressions



Kohei Noda
2023年度卒業生

環境の異なる人との交流が自分にとっての成長に

僕はタイのバンコクで開かれたUSLSに参加しました。USLSは世界中の大学生が集まり、主に持続可能な社会への活動に熱心に取り組んでいる方の話を聞いて議論し、学生同士の繋がりを作るシンポジウムのようなイベントです。全部で4日間の日程で開催され、そのうち3日間が前述した通り、スピーカーの講演を聞きました。そしてもう1日は自分の興味のあるアクティビティを4つの中から1つ選んで参加するKindnessDayがあります。僕はスクールペインティングを選択しました。世界中の大学から多くの学生が参加するので、その人が育った環境や背景、受けた教育によって関心を持つ議題に違いがあり、非常に興味深かったです。例えば日本人として育った僕たちは中

学生まで義務教育を受けることができ、きれいな水やトイレが当たり前のように用意された環境で育った一方、母国がそのような環境ではない国の学生は必然的にそうした社会課題に対して関心を持っていました。そういった環境の全く異なる人と沢山会話できたことが自分にとって大きな成長になりました。1日何人ものスピーカーの話を英語で聞き、休憩を兼ねたティーセッションで沢山のひとと話す日々は忙しく大変でしたが、とても貴重な経験になりました。



Where? フィリピン

CNE1 オンライン英語プログラム

期間 1週間～1ヶ月 毎週月曜開始



Profile
 1コマ50分のマンツーマンレッスンでは、英語を「話す」「聞く」事に絞って授業を行います。一人ひとりの苦手に合わせたレッスンで、英語を話す時間をしっかりと確保することで、効率的に英会話力を向上することができます。

- Point.1 週1～2日の英会話レッスン
- Point.2 英会話力の向上と維持
- Point.3 英語を話す楽しさを知る

デラサール大学 英語プログラム "CIESOL"

期間 18日間(約3週間×2時間×5日間=30時間) 毎月開講



Profile
 1911年に創立されたフィリピンの首都マニラ市街に位置する大学で、フィリピン国内でも私立大学の最高峰として位置づけられています。



"CIESOL" とは

CIESOLは、リスニング・スピーキング・読み書き・マイクロスキル(文法、語彙、および発音)に焦点を当てたオンライン英語コースです。コースの詳細については、CIESOL Webサイト (<https://www.dlsu.edu.ph/colleges/bagced/ciesol>) を参照してください。

Voice

私の留学体験談

01 Voice

留学先 アメリカ
 サンフランシスコ州立大学(SFSU)
 SF Discover
 留学期間 2023年2月13日～3月10日(4週間)

春期短期留学



三上 舞彩 Maeh Mikami

放送メディア 映像学科3年



Q1. 留学しようと思ったきっかけは何ですか？

留学のきっかけは、まずアメリカンカルチャーへの深い興味から生まれました。アメリカの多様性や独自の文化に惹かれ、それを実際に体験してみたいと思いました。また現地の学生とコミュニケーションを取りたいという大きな理由です。英語しか通じない環境で、自分の英語力を向上させたいと思いました。同時に、異国の地での生活経験が人生に豊かさをもたらすと信じ、新しい環境での生活に挑戦しました。最後に、人見知りの性格を克服し、自分をより広く開かれたものに変えたいという強い意欲も留学の動機となりました。

Q2. 留学中、最も印象に残っていることを教えてください。

現地の学生や同じプログラムに参加していた他大学の学生と仲良くなったことです。現地の学生とは、一緒にお昼ご飯を食べたり、休みの日にはビーチに連れて行ってくれました。最終日の夜ご飯は、皆で一緒にレストランでご飯も食べました。どれも楽しい思い出です。また、他大学の学生とは帰国した今でもたまにご飯に行ったりと交流が続いています。一緒に留学に行った友達、新しくできた仲間たちは一生の思い出であり宝物になりました。

Q3. 留学を通して学んだことを教えてください。

多少間違えても気にせず英語を話すということです。大学生になって初めて英語を話す練習を始めました。留学に行く前はネイティブと会話なんてできるのか不安に感じていたのですが、上手に話せなくてもコミュニケーションは取れました。大事なものは「間違えてもいいから話す」ということです。そして間違えたら今度は間違えずに話そうと心掛けることです。留学を通して、「間違えること」=「恥ずかしいことではない」ということを学びました。

Q4. 今後挑戦したいことを教えてください。

半年以上の留学に行くことです。そのためにまずはTOEIC800点以上を取得したいと考えています。また、留学先でより深いコミュニケーションを取るために、英語で日本の文化を説明できるようになりたいです。

Q5. 後輩へアドバイスをお願いします！

留学経験は自分に自信を与えてくれます。不安なことがあっても、現地に行けば何とかなります。ちょっとの勇気と好奇心があれば挑戦できます。少しでも興味があるうちに留学に挑戦してみましょう！





02

交換留学

山平 秀大 Shuta Yamahira

2023年度卒業生



留学先 韓国
 順天郷大学 (SCH)
 留学期間 2022年2月～6月(5ヶ月間)



Q1. 留学しようと思ったきっかけは何ですか？

もともとk-popが好きで韓国語を覚えたいと思った事が始まりでした。実際に授業で韓国語を履修していましたが、なかなかハングルを覚えることが出来ず、「実際に韓国へ留学して覚える方が早い」と感じ、習うより慣れるの精神で留学に行こうと決心しました。また、学内のパンフレット等で順天郷大学は「異文化交流ができる」と紹介されており、違う国の異なる文化を知るのに丁度いいと思ったことも理由の1つです。

Q3. 留学を通して学んだことを教えてください。

日本人の男子学生は私1人だった為、日本語を話す機会がほとんどありませんでした。その影響で英語を普段から話すことがマストになっていました。他の国から来ているルームメイト含めその他の友人は、流暢に話せない私を笑うどころか、真剣に向き合ってくれました。その結果、相手を尊重する気持ちや間違った文法や発音だったとしても失敗を恐れずに話すことが重要なのだと実感しました。また、それぞれ異なる文化や習慣があり宗教にも違いがありました。そうした環境で何事もまずは受け入れる優しさを学び、新たな発見に繋がる留学になりました。日本にいただけでは味わえないような異文化交流をすることができました。

Q5. 後輩へアドバイスをお願いします！

「他の言語を話さなくて会話が進まなかったらどうしよう」や「英語できないから無理かも」と思われている方はたくさんいると思います。私も留学前は言語面での準備が全くできておらず、先生からも本当に大丈夫なのかと心配されていた学生の1人です(笑)。そんな私でも、英語を話せるようになったり、違う国の友人をたくさん作ることができました。既に外国語を話せる人はさらなるレベルアップに繋がるとは思いますが、話せなくても自身のモチベーション次第でどうにかになります。言葉の壁も勿論ありますが、皆さんの気持ち次第でどうにでもなります。なのであまり不安にならずに、楽しいことや好奇心を高く持つことを重視してください!!

Q2. 留学先でどんな授業を履修しましたか？また、授業の様子を教えてください。

韓国語の4技能の初級の授業と、韓国の歴史入門の授業、韓国のエンタメに関する授業を履修しました。韓国語の4技能の授業は、先生がただ板書を促すだけでなく、グループワークや実際に韓国語を話したりする等、楽しく韓国語を習得することができる授業でした。また、生徒の自主性や積極性を高く評価しており、毎日の授業を楽しく受けることができました。

歴史の授業は英語で韓国の歴史を学びました。英語を理解していないとなかなか難しい授業で、出てくる単語も非常にハイレベルでしたが、パワーポイントを使用することで分かりやすく授業を進めていました。また、授業内で自分が調べてきた韓国の歴史についてプレゼンを行い、履修している生徒全員に聞いてもらいました。授業内容は非常に難しいですが、英語力の成長を感じました。その他にフィールドワークもあり、実際に歴史に触れる機会もありました。

エンタメの授業は、主にk-popやk-drama、k-movieを取り扱っていました。この授業も英語で進められるため、難易度は高いですがパワーポイントがあるため分かりやすく授業を理解することができました。この授業は、2週間に1回ほどプレゼンの課題が出るので、英語力は格段に成長することができました。この授業も同じくフィールドワークがあり、実際に映画館に行き、映画を鑑賞しました。また、この授業の面白いところとして、ミュージックビデオの撮影がありました。選曲は先生が行い、皆でアーティストのMVさながらの撮影を行いました。

Q4. 卒業後の進路について教えてください。また、留学経験を今後どのように活かしていきたいですか？

卒業後は、アパレル企業で働き、デザイナーを目指そうと思っています。接客では留学で学んだ英語力やその他の言語を使い、どんな国の人でも対応できる人になろうと思います。

また、ルームメイトがフランス人だったのでフランス語を少しだけ教えてもらっていました。これからもっとフランス語を話せるようになるために、現在も勉強中です。



よくある質問

Q & A

Q 留学はどのタイミングで行った方がいいですか？

A 短期留学は夏休みや春休み等の長期休暇中に参加できるため、基本的に1～4年生のいつでも行くことができます。しかし、交換留学などの中・長期留学は3年生以降になると、就職活動との調整が難しくなります。長期留学を目指している人は、早い段階から留学時期や履修計画を検討しておきましょう。

Q 募集中のプログラムはどこでわかりますか？

A 募集中のプログラムはWeb Portalのお知らせやHAGO★STA前の海外研修掲示板で確認することができます。また、定期的開催される海外研修ガイダンスでは、プログラムの紹介や申込方法の説明をおこなっていますので、海外研修に興味のある人はぜひ参加してください。

Q 学内申込締切はいつまでですか？

A プログラムによって異なりますが、基本的にはプログラム開始日の2～6ヶ月前です。

Q パスポートはどのタイミングで取得すればいいですか？

A 学内申込までにパスポートを取得することをお勧めします。学内申込時にパスポートを持っていない学生は、できるだけ早めにパスポートの申請をしてください。特に大阪に住民登録をしていない学生は、受領までに時間がかかる場合があるので注意してください。また、中・長期留学はビザ取得まで平均3ヶ月間かかるため、余裕をもってパスポートの申請・受領を行きましょう。

Q 留学を考えているのですが、どのタイミングで相談した方がいいですか？

A 短期の場合は半年前を目安にCSDに相談しに来てください。中・長期の場合は1年前から相談することを強くお勧めします。どちらの場合でも、留学を検討したらまずは気軽に相談に来てください。

Q どうやって申し込めばいいですか？

A 海外研修ガイドブックやHAGO★STA前の海外研修掲示板に掲載してある海外研修申込QRコードから、申請フォームに必要事項を記入し送信してください。その際、Webフォルダからダウンロードした「保証人・担当教員用承諾書」も記入・押印の上アップロードしてください。

注意事項

☑ 中・長期留学に参加する場合は、事前に担当教員と履修計画やゼミについて相談しましょう。留学中のゼミの履修等の調整は学生本人がしなければなりません。

☑ 申込書類に保護者の捺印を必要とするものがあります。遠方等で捺印が難しい場合は、CSDに相談してください。